

令和元年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力

「ホルス村灌漑貯水池への水道管敷設計画」贈与契約への署名

令和2年3月18日、日本の草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みによる「ホルス村灌漑貯水池への水道管敷設計画」（贈与金額：84,120米ドル(9,253,200円)）の贈与契約への署名が当館において実施されました。

本署名式では、山田在アルメニア日本国大使と被供与団体であるオオツノヒツジ・自然保護 NGO のアブラハミャン代表が贈与契約に署名しました。

本案件は、ヴァヨツ・ゾル州イエゲギス地区ホルス村において、山岳地の雪解け水の水源地から貯水池までを繋ぐ全長 6,010m のパイプラインを整備することにより、灌漑用水を確保し、もって住民の水不足を解決するとともに、同村の農家 420 人の所得の向上に貢献するものです。また、本件を通じて水資源及び土壌の質が維持・向上することから、生態系及び環境保護に貢献するため、中・長期的には牧畜業やエコツーリズムを通じた観光業に従事する人々の所得向上にも寄与することが見込まれています。



贈与契約に署名する山田大使とオオツノヒツジ・自然保護 NGO のアブラハミャン代表